

# 校 長 挨拶

大分市立金池小学校の令和7年度  
がスタートしました。

入学式で新1年生146名を迎え、  
今年度は、全校児童852名での  
スタートとなりました。

明治20年の開校以来、金池小学校

は「第一」を冠に伝統を重ねてきました。80周年記念として策定され、現在まで歌い継がれている校歌の、1番、2番に「金池はその昔第一と呼ばれた 名のように 何事も第一を目指し 力強く歩み来たのだ」とあります。第一にふさわしい言動、学びを行うことが義務付けられているかのようにですが、子ども達には、「目標に向かって努力し、その結果『第一』とならなくても、その努力の成果は必ず力となる」と伝えています。

その努力を継続するためには、三さ（あたらしさ、あたたかさ、たくましさ）を身につけ、実践していくことが大切です。この三さに基づく実践の積み重ねにより、校歌の3番、4番で歌われる「若い芽は陽を受けて 空高く伸びていくのだ われらは今 若い芽だ あたらしい歴史を目指し 胸をはり 進みゆく」姿へとつながっていくものと確信しています。

開校138年目の金池小学校です。2年後には、開校140周年を迎えます。新しい歴史を刻むべく、「ホップ」する1年にできたらと思います。

保護者、地域の皆様方、今年度も金池小学校をどうぞよろしく願いいたします。

令和7年4月

大分市立金池小学校長 安藤 稔

